

会議録	
付属機関又は 会議体の名称	第2回 男女平等推進センター運営委員会
事務局(担当課)	男女平等推進センター(エポック10)
開催日時	令和3年12月2日(木) 午後3時00分~5時00分
開催場所	男女平等推進センター 研修室2
出席者	委員 小吹文紀 有泉三起子 川崎渉 原田敏郎 木川るり子 北崎裕紀子 宮崎信行 梅山浩 林千鶴子 堀江咲智子 山本和子 男女平等推進センター所長
	事務局 3名
会議公開の可否	公開・非公開・一部公開 傍聴人 0名
非公開・一部公開 の場合はその理由	
会議次第	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運営委員会委員長及び副委員長の選出</li> <li>2. エポック10 フェスタについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・エポック10 フェスタ2021の報告</li> </ul> </li> <li>3. エポック10 フェスタ2022について <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回エポック10 フェスタ実行委員会の報告</li> <li>・エポック10 フェスタ実行委員の選出</li> <li>・プレ・フェスタ、キャッチフレーズ、メインイベント講師 運営委員会案の検討</li> </ul> </li> <li>4. 豊島区立男女平等推進センター条例の一部改正について</li> <li>5. その他連絡事項について</li> </ol>
審議経過	<p>事務局 令和3年度第2回男女平等推進センター運営委員会を開会する。本日は新たに就任された委員がいるため、各委員から自己紹介をお願いしたい。</p> <p><u>各委員の自己紹介</u></p> <p><b>【議題1】運営委員会委員長及び副委員長の選出</b></p> <p><u>運営委員会委員長は小吹委員、副委員長は有泉委員に決定</u></p> <p><b>【議題2】エポック10 フェスタ2021について</b></p> <p>事務局 例年6月に実施するエポック10 フェスタは、今年度、新型コロナウイルスの影響で10月に延期して実施した。イベント数は6、参加人数は169名であった。イベントの満足度は全てのイベントで10点満点中8点以上という結果となった。展示は13団体が参加し、9月1日から10月30日までの2か月間、男女平等推進センターや登録団体の活動などを紹介したパネル展示を行った。</p> <p>委員 エポック10 フェスタを知らない人が多いため、周知が課題と感じる。また、イベント終了後に参加者同士が意見交換できる場を設けるなど、人とのネットワークを構築できる取組みを実施し</p>

てもよいと思う。

委員 展示パネルの背が高いため、展示物の上部を見づらそうにしている人を見かけた。展示ブースの動線も含めて工夫をした方がよいと思う。

事務局 意見として承り、今後の事業の参考としていく。

委員 周知方法として SNS をより活用した方がよいと考える。イベントの告知だけでなく、男女平等推進センターの活動内容を積極的に配信してほしい。

事務局 男女平等推進センターはツイッターやメルマガ等で事業等の情報発信を行っている。また、講座・公演等においてはほぼ定員に達している状況であるが、周知方法についてよりよい方法を今後も検討していきたい。

委員 エポック 10 フェスタ 2021 では、動画配信は行わなかったのか。YouTube で一定期間、イベントの講座等を配信している自治体もある。エポック 10 フェスタへ当日参加できなくても、後日、講座等を閲覧できるようにするとよいと思う。

事務局 エポック 10 フェスタ 2021 では動画配信を行っていない。しかし今後は、インターネット環境が整備できたため、実施を検討していく。

委員長 SNS や動画配信については、民間企業への業務委託を行っている自治体もあり、職員のみで運営している男女平等推進センターと他自治体を単純に比較することはできないと思うが、周知方法についてより良い方法を運営委員とともに模索していきたい。

### 【議題 3】エポック 10 フェスタ 2022 について

事務局 エポック 10 フェスタ 2022 は令和 4 年 6 月 10 日から 6 月 12 日まで開催する予定である。プレ・フェスタは会場の「としまセンタースクエア」がワクチン接種会場となる可能性があり、開催できるかは不確定である。

委員長 運営委員会は男女平等推進センターの運営に関して協議する審議会であるため、男女平等推進センターの事業であるエポック 10 フェスタの運営をサポートする役割を担っている。一方、運営委員会も他団体と同様に 1 つの団体としてエポック 10 フェスタへ参加することができるが、参加について意見はあるか。

各委員 運営委員会もエポック 10 フェスタへ参加する。

委員長 承った。運営委員会もエポック 10 フェスタへ参加することとする。

委員長 続いて、プレ・フェスタを実施するか意見を聞きたい。現在、プレ・フェスタ会場がワクチン接種会場となる可能性がある。ワクチン接種会場となった場合は、プレ・フェスタの準備を進めていたとしても開催を断念せざるを得ない。このようなリスクも鑑みた上で、プレ・フェスタの実施について意見を聞きたい。

委員 昨年度は、プレ・フェスタを「としまセンタースクエア」以外で開催できないかという意見もあったが、自由に誰もが立ち寄れ、かつ、ワクチン接種会場とならない会場が存在せず、開催を断念した。また、新型コロナウイルス感染拡大前はプレ・フェスタでイベントを実施していたが、仮に来年度のプレ・フェスタでイベントを実施することになったとしても、感染防止の観点から制限が多い中で実施をすることになると考えられるため、そのことも考慮する必要がある。

各委員 状況を鑑みると、プレ・フェスタは実施しない方がよいと考える。

委員長 承った。続いて、次回の第 2 回エポック 10 フェスタ 2022 実行委員会で運営委員会の案を提

示するため、

- ・ 運営委員会からエポック 10 フェスタ 2022 実行委員の選出
- ・ キャッチフレーズ案
- ・ メインイベントの講師案

を決めたい。

◆ エポック 10 フェスタ 2022 実行委員の選出について

エポック 10 フェスタ実行委員は木川委員に決定(第 2 回委員会のみ堀江委員が代理出席)

◆ キャッチフレーズ案

キャッチフレーズは「みんな、力をもっている。～未来につなげようその力～」に決定

◆ メインイベントの講師案

メインイベントの講師案は三浦まり氏に決定

#### 【議題 4】豊島区立男女平等推進センター条例の一部改正について

事務局

豊島区立男女平等推進センター条例第 1 条(目的)の「男女共同社会の実現」を「男女共同参画社会の実現」に改める。現行の豊島区立男女平等推進センター条例における「男女共同社会」は、「男性と女性が等しく自分の能力や意欲を活かし共に形づくる社会」という定義である。男女共同参画推進条例を改正した趣旨に沿って男女平等推進センターの設置目的を示すためには、「男女共同参画社会」という文言に改めることが適当であると考え。なお、改正条例の施行日は令和 4 年 4 月 1 日である。

#### 【議題 5】その他連絡事項について

委員長

次回、運営委員会の開催日は令和 4 年 2 月 10 日(木)の午後 3 時からとする。

次回以降の開催日について、月曜日、第 1・第 2 木曜日、金曜日午後を候補とすること

以上で運営委員会を終了する。

提出資料

- 令和 3 年度下半期(第 29 期・第 30 期・第 31 期) 豊島区男女平等推進センター運営委員 名簿
- 資料 1 「エポック 10 秋フェスタ 2021」事業報告書
- 資料 2 第 1 回エポック 10 フェスタ実行委員会 報告事項について
- 資料 3 豊島区立男女平等推進センター条例の一部改正について
- 別紙 1 過去のキャッチフレーズ・メインイベント
- 別紙 2 キャッチフレーズ・メインイベント 運営委員案